

“*Imaging Conference JAPAN 2025*” Program

画像価値多様化への挑戦

– 来て・見て・語れ、つながりが拓く画像技術の未来 –

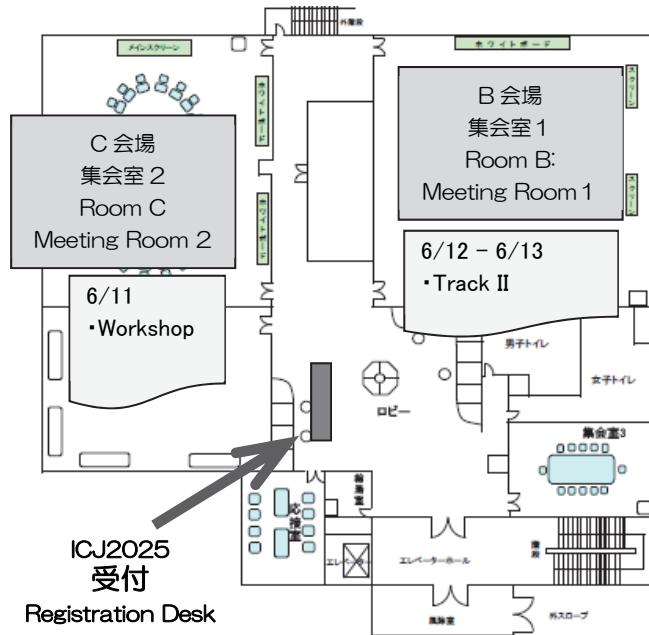
The Challenge of Diversifying Image Value

- Come, Watch, and Discuss, Nexus Pioneers the Future of Imaging Technology

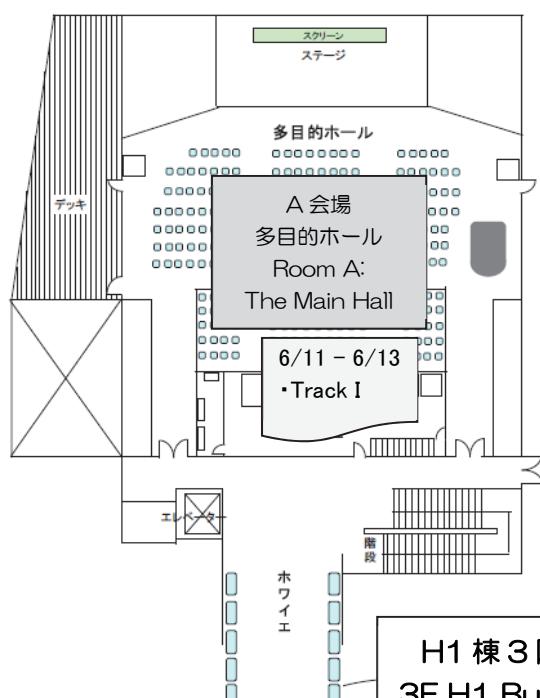
◆ 日時	2025 年 6 月 11 日 (水), 12 日 (木), 13 日 (金)	
Date	June 11 (Wed.), 12 (Thu.), 13 (Fri.), 2025	
◆ 会場	東京科学大学 すずかけ台キャンパス すずかけホール/ハイブリッド開催 〒226-8503 神奈川県横浜市緑区長津田町 4259	
Place	Suzukake Hall, Suzukakedai Campus, Institute of Science Tokyo 4259 Nagatsuta-cho, Midori-ku, Yokohama, Kanagawa / Hybrid Meeting	
◆ 主催	一般社団法人 日本画像学会	
Sponsored by	<i>The Imaging Society of Japan</i>	
◆ 協賛	一般社団法人 画像電子学会 一般社団法人 日本印刷学会 一般社団法人 日本写真学会 日本視覚学会 一般社団法人 日本機械学会 デジタルテキスタイル研究部会 一般社団法人 色材協会 一般社団法人 加飾技術研究会	
In cooperation with	<i>The Institute of Image Electronics Engineers of Japan</i> <i>The Japanese Society for Printing Science and Technology</i> <i>The Society of Photography and Imaging of Japan</i> <i>Vision Society of Japan</i> <i>The Japan Society of Mechanical Engineers</i> <i>Digital Textiles Research Subcommittee</i> <i>Japan Society of Colour Material</i> <i>The Association of Decoration Technologies</i>	
◆ 問い合せ先	日本画像学会事務局 〒164-8678 東京都中野区本町 2 - 9 - 5 東京工芸大学内	
Reference	The Imaging Society of Japan Bureau c/o Tokyo Polytechnic University 2-9-5 Honcho, Nakano-ku, Tokyo 164-8678, Japan TEL 03-3373-9576 FAX 03-3372-4414 URL https://www.imaging-society-japan.org/isj.html	

Imaging Conference JAPAN 2025 Event Map

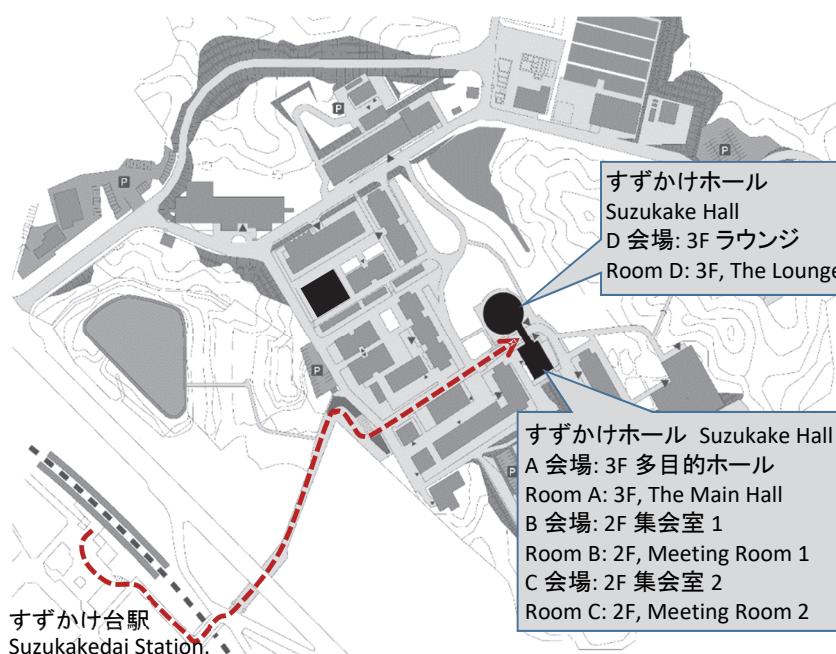
すずかけホール / Suzukake Hall
H2 棟 2 階 / 2F H2 Building



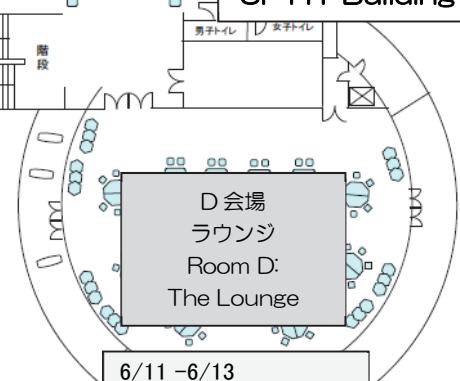
すずかけホール / Suzukake Hall
H2 棟 3 階 / 3F H2 Building



すずかけ台キャンパス/
Suzukakedai Campus



6/11 - 6/13
•Exhibition
6/11
•Poster Presentation
6/12
•Gallery



Imaging Conference JAPAN 2025 Timetable

第1日 6月11日 (水)				第2日 6月12日 (木)				第3日 6月13日 (金)			
Track I ホール	Track II 集会室1	WS 集会室2	ラウンジ	Track I ホール	Track II 集会室1	ラウンジ	Track I ホール	Track II 集会室1	ラウンジ	展示会	展示会
9:00	開会			デジタル テキスタイル (1)	デジタルプリン ティング・ 電子写真(1)		インクジェット ヘッドとインク 滴吐出プロセス (1)	電子 ペーパー・ フレキシブル (1)			
10:00	Keynote Speech			オーサーズ インタビュー	オーサーズ インタビュー		オーサーズ インタビュー	オーサーズ インタビュー		オーサーズ インタビュー	
11:00	インタラクティブセッ ションショートプレ ゼンテーション			デジタル テキスタイル (2)	デジタルプリン ティング・ 電子写真(2)		インクジェット ヘッドとインク 滴吐出プロセス (2)	電子 ペーパー・ フレキシブル (2)		オーサーズ インタビュー	
12:00	2025年度 日本画像学 会定時総会			オーサーズ インタビュー	オーサーズ インタビュー		インクジェット ヘッドとインク 滴吐出プロセス (3)	電子 ペーパー・ フレキシブル (3)		オーサーズ インタビュー	
13:00	2.5D/3D プリント (1)			論文賞記念 講演			コニカミノルタ 研究奨励賞 記念講演				
14:00	2.5D/3D プリント (2)			Imaging Today 特別 セッション			画像・ イメージング	フレキシブル 体のハンドリ ングと高機能 化技術			
15:00	オーサーズ インタビュー			オーサーズ インタビュー	画像技術 による出力物 ギャラリー		オーサーズ インタビュー	オーサーズ インタビュー		オーサーズ インタビュー	
16:00	2.5D/3D プリント (3)			オーサーズ インタビュー	電子写真 プロダクション (1)		オーサーズ インタビュー	オーサーズ インタビュー		オーサーズ インタビュー	
17:00	MBD			オーサーズ インタビュー	電子写真 プロダクション (2)		オーサーズ インタビュー	オーサーズ インタビュー		オーサーズ インタビュー	
18:00	懇親会 (H1棟2階 Kitchen MOTOTECH ~19:30)			オーサーズ インタビュー	インクジェット システム					・下線付きのセッションはオーガナ イズドセッション ・対面とZoomのハイブリッド形式	
19:00					インクジェット拡大交流会 (H1棟2階 Kitchen MOTOTECH ~19:50)						

Imaging Conference JAPAN 2025 Timetable

Day1 June 11 (Wed.)				Day2 June 12 (Thu.)			Day3 June 13 (Fri.)		
Track I Hall	Track II Room1	WS Room2	Lounge	Track I Hall	Track II Room1	Lounge	Track I Hall	Track II Room1	Lounge
9:00	Opening Remarks			Digital Textile (1)	Digital Printing/Electrophotography (1)		Inkjet Printhead and Ink Drop Ejecting Process (1)	Electronic Paper/Flexible (1)	
10:00	Keynote Speech			Authors' Interview	Authors' Interview		Authors' Interview	Authors' Interview	
11:00	Interactive Session: Short Presentation			Digital Textile (2)	Digital Printing/Electrophotography (2)		Inkjet Printhead and Ink Drop Ejecting Process (2)	Electronic Paper/Flexible (2)	
12:00	The 2025 General Meeting of the Imaging Society of Japan			Authors' Interview	Authors' Interview		Inkjet Printhead and Ink Drop Ejecting Process (3)	Electronic Paper/Flexible (3)	
13:00	2.5D/3D Printing (1)			Commemoration Lecture of the Paper Award			Commemoration Lecture of Konica Minolta Award		
14:00	2.5D/3D Printing (2)			Imaging Today Special Session			Imaging	Handling and Highly Functional Technology for Flexible Media	
15:00	Authors' Interview			Authors' Interview	Gallery of imaging technology outputs		Authors' Interview	Authors' Interview	
16:00	2.5D/3D Printing (3)			Electrophotography Production (1)	Electrophotography Production (2)		Inkjet Ink (1)	Fundamental Technology and Application of Printable/Wearable Devices (1)	
17:00	Authors' Interview			Authors' Interview	Authors' Interview		Inkjet Ink (2)	Fundamental Technology and Application of Printable/Wearable Devices (2)	
18:00	MBD			Authors' Interview			Authors' Interview	Authors' Interview	
19:00	Social Hour (H1 Building 2F Kitchen MOTOTECH ~19:30)				Inkjet Networking Event (H1 Building 2F Kitchen MOTOTECH ~19:50)			•Underlined sessions are organized ones. •Conference will be held hybrid style.	

特別企画 / Special Events

基調講演 / Keynote Speech

6/11 (水)

眼ではなく脳で視ている画像の世界

小寺イメージング研究室 小寺 宏暉

The World of Images Seen With Brain Rather Than Eyes

Hiroaki KOTERA (Kotera Imaging Laboratory)



人が外界を認識する最初のステップは、網膜像に対する光応答に始まる。網膜には、長、中、短の波長帯に感度を持つ LMS 錐体が配列されている。錐体信号は視床を経て視覚野に伝達され、ここで初めて色を認知する。人は眼ではなく、脳の視覚野で外界を視ているのである。錐体は網膜中心窩に高密度、周辺ほど粗く分布し、網膜像の中心は高解像度、周辺は低解像度の可変解像度で標本化され、第1次視覚野 V1 に写像される。V1 は、視野中心の関心領域は細かく、周辺は省略して見る空間情報処理を担っている。さらに人の視覚は、照明の色や明るさの不均一に惑わされずに対象を視る色恒常性や明暗恒常性を備えている。本稿では、色・空間・照明の3点に注目し、数学モデルを基に脳で視ている画像の世界を探ってみたので紹介する。

受賞記念講演 / Awarded Lecture

6/12 (木)

2023 年度論文賞受賞記念講演

Commemoration Lecture of the Paper Award 2023

カーボンナノチューブを用いたフレキシブル電極作製と フレキシブルデバイスへの応用

LG Japan Lab 株式会社 Yeji KIM

Fabrication and Applications Carbon Nanotube Conducting Film

Yeji KIM (LG Japan Lab Inc.)

6/13 (金)

2023 年度コニカミノルタ科学技術振興財団研究奨励賞受賞記念講演

Commemoration Lecture of the Konica Minolta Science and Technology Foundation Research Grant 2023

ナノセルロースと電子材料の融合によるグリーン・ペーパー エレクトロニクスの創成

大阪大学 古賀 大尚

Green Paper Electronics Through the Fusion of Nanocellulose and Electronic Materials

Hirotaka KOGA (Osaka University)

特別企画 / Special Events

ワークショップ / Workshop

6/11 (水)

AI ツールの連携活用ハンズオン体験

～試行と共有を通して“応用レシピ”を描き出す～

日本画像学会 企画委員会

Experience of Using AI Tools

Planning Committee (The Imaging Society of Japan)

ギャラリー / Gallery

6/13 (金)

画像技術による出力物ギャラリー

日本画像学会

インクジェット技術部会・デジタルテキスタイルワークグループ

Gallery of Imaging Technology Outputs:

Technical Committee on Inkjet Technology and

Digital Textile Workgroup (The Imaging Society of Japan)

オーガナイズドセッション / Organized Session

6/11 (水)

2.5D/3D プリンティング

2.5D/3D Printing

6/11 (水)

MBD

MBD

6/12 (木)

デジタルテキスタイル

Digital Textile

6/12 (木)

インクジェット：システム

Inkjet: System

6/13 (金)

インクジェット：ヘッドとインク滴吐出プロセス

Inkjet: Printhead and Ink Drop Ejecting Process

6/13 (金)

インクジェット：インク

Inkjet: Ink

6/13 (金)

電子ペーパー・フレキシブル

Electronic Paper / Flexible

Imaging Today 特別セッション Imaging Today Special Session

テーマ「最新のエナジーハーベスティング技術・材料」
Theme: “State-of-the-Art Technologies and Materials for Energy Harvesting”

6/12 (木)

カーボンナノチューブをもちいた熱電発電および 光熱電イメージング

京都工芸繊維大学 野々口 斐之

Thermoelectric Power Generation and Photothermoelectric Imaging Using Carbon Nanotubes

Yoshiyuki NONOGUCHI (Kyoto Institute of Technology)



単層カーボンナノチューブ (CNT) は、狭いバンドギャップや優れたキャリア移動度を有することから、熱電変換材料としての高い潜在的 possibility が期待されている。さらに、近年の研究により、CNT がプラズモン共鳴による赤外応答を示すことが明らかとなった。このような物性の発現には、1) フェルミ準位を制御するための化学的ドーピング、2) 構造と物性の相関を解明するための構造選別および成膜技術、などの課題が存在する。これらの課題に対処するためには、物性物理学や熱工学に加え、材料調製のための化学プロセスの基盤が求められる。本講演では、単層 CNT を用いた熱電および光熱電材料の開発に関する我々の研究について紹介する。

湿度変動電池の開発と応用

産業技術総合研究所 駒崎 友亮

Development and Application of Hygroelectric Cell

Yusuke KOMAZAKI

(National Institute of Advanced Industrial Science and Technology)



我々は、IoT の電源問題を解決する新たな環境発電技術として、環境の湿度変化を利用して発電を行う湿度変動電池の研究開発を行っている。環境の湿度は昼夜の温度変化に伴って変化し、太陽電池が使えない暗所などでも利用が可能である。このため、これまで環境発電が困難だった様々な場所での活用が期待される。本講演では、湿度変動電池の発電原理、研究開発の状況、応用などについて解説する。

極性有機分子の自発配向分極現象を利用した エレクトレット型振動発電素子

群馬大学 田中 有弥

Electret-Based Vibrational Energy Harvesters Using Spontaneous Orientation Polarization of Organic Polar Molecules

Yuya TANAKA (Gunma University)



低消費電力の電子機器を駆動するための電源としてエレクトレット型の振動発電素子 (E-VEH) が注目を集めているが、その作製には荷電処理が必要であり、量産性は高くはない。そこでは我々は自発的に配向する極性有機分子をエレクトレットとして利用し、荷電処理が一切不要な E-VEH を実現した。講演ではその原理について議論するとともに、新しいデバイス構造についても紹介したい。

日本機械学会 情報・知能・精密機器部門連携企画
Joint Event with Information, Intelligence and
Precision Equipment Division of the Japan Society of
Mechanical Engineers

テーマ 「電子ペーパー・フレキシブル体のハンドリング
と高機能化技術」

Theme: "Handling and Highly Functional Technology for
Flexible Media"

6/13 (金)

ゴムローラの劣化／異常状態の検知技術

株式会社東芝 小林 祐子

**Detection Technology for Degradation and Abnormal
Conditions of Rubber Rollers**

Yuko KOBAYASHI (Toshiba Corporation)

積層された紙葉類の取出・分離において、ゴムローラの摩擦力を利用した各種機構がある。分離条件の要となるゴムローラの摩擦力は、ローラ表面の劣化、紙粉やほこりなどの付着などにより低下し、搬送速度の低下や分離異常などが生じる。MFP の用紙取出機構に用いられる駆動ローラとトルクリミッタ付き従動ローラは、通紙枚数を参考に保守を行ってきたが、ゴムローラは使用条件や環境の影響が大きい。本発表は、状態検知保全を目指し、ゴムローラの劣化程度や異常を早期に検知する技術に関する。具体的には用紙検知センサの配置により、所定区間の用紙搬送時間ばらつきを抑え、ゴムローラの劣化程度や異常の予兆に役立つ技術について紹介する。

ベルトの横方向運動に関する研究

山陽小野田市立山口東京理科大学 吉田 和司

Study on the Lateral Motion of Belts

Kazushi YOSHIDA (Sanyo-Onoda City University)

昨年度は、ベルトの横方向運動メカニズムの解明へ向けた取り組みを紹介したが、今回は、ベルトの幅とトラッキング率との関係の定式化、および、ベルトの横ずれ防止に使用されるクラウンローラやテーパーローラの効果について、その発生メカニズムとともに紹介する。

テーマ 「プリントブル・ウェアラブルデバイスの
基盤技術と応用」

Theme: "Fundamental Technology and Application of
Printable/ Wearable Devises"

6/13 (金)

日本機械学会 情報・知能・精密機器部門年次大会 IIP2025 からの
講演 5 件

第1日目：6月11日（水）/ Day 1 : June 11 (Wed.)

Track I 9:30~17:10

A会場 (H2棟 3階 多目的ホール)
Room A (Main Hall, 3F, H2 Building)

9:30 - 9:40

開会挨拶 / Opening Remarks

ICJ2025 実行委員長 飯野 裕明 (東京科学大学)

General Chair, Hiroaki IINO (Institute of Science Tokyo)

9:40 - 10:30

Keynote Speech

座長: 藤井 雅彦 (慶應義塾大学 SFC 研究所), 中井 洋志 (エトリア)

Session Chairs: Masahiko FUJII (Keio University Institute at SFC),
Hiroshi NAKAI (ETRIA Co., Ltd.)

KN-01 眼ではなく脳で観ている画像の世界

The World of Images Seen With Brain Rather Than Eyes

小寺 宏暉

Hiroaki KOTERA

(小寺イメージング研究室)

(Kotera Imaging Laboratory)

10:30 - 10:35 Break

10:35 - 11:05

インタラクティブセッション ショートプレゼンテーション Interactive Session: Short Presentation

座長: 峯岸 なつ子 (コニカミノルタ)

Session Chairs: Natsuko MINEGISHI (KONICA MINOLTA, INC.)

IN-01 金属酸化物による有彩色での不可視デジタル情報への応用

Application of Invisible Information Using Chromatic Colors With Metal Oxide

大須賀 博雅¹, 前田 秀一²

(¹富士薬品工業株式会社, ²東海大学)

Hiromasa OHSUKA¹, Shuichi MAEDA²

(¹Fuji Chemicals industrial co., Ltd., ²Tokai University)

IN-02 連続式インクジェットプリンターの液滴生過程におけるノズル流量の周期的変動の影響

Influence of Periodic Flow Rate Modulation and Nozzle Geometry on Droplet Formation
in Continuous Inkjet Printing

栗田 雅章^{1,2}, 田川 義之²

(¹紀州技研工業株式会社, ²東京農工大学)

Masaaki KURITA^{1,2}, Yoshiyuki TAGAWA²

(¹Kishu Giken Kogyo Co., Ltd., ²Tokyo University of Agriculture and Technology)

- IN-03** 溶液プロセスで作製した Ph-BTBT-10 極薄膜の結晶性と有機トランジスタ特性評価 ······
Crystallinity and Organic Transistor Characteristics of Ph-BTBT-10 Ultra-Thin Films Fabricated by Solution Process
山田 はるか¹, 鈴木 一世¹, Yves Geerts², Michele Sferrazza², 飯野 裕明¹
(¹東京科学大学, ²ブリュッセル自由大学)
Haruka YAMADA¹, Issei SUZUKI¹, Yves GEERTS², Michele SFERRAZZA², Hiroaki IINO¹
(¹Institute of Science Tokyo, ²Université Libre de Bruxelles)
- IN-04** Study on Vinyl Cinnamate Polymer for Dielectric Gate Insulator of Ph-BTBT-10 Transistor ······
Haocen GUO, Hiroaki IINO
(Institute of Science Tokyo)
- IN-05** ペロブスカイト含有水系インクの開発 ······
Development of Water-Based Inks Containing Perovskite Nanocrystals
影山 凱紀¹, 菊地 守也¹, 榎本 航之², 高橋 茂樹¹, 川口 正剛¹
(¹山形大学, ²理化学研究所)
Yoshiki KAGEYAMA¹, Moriya KIKUCHI¹, Kazushi ENOMOTO², Shigeki TAKAHASHI¹,
Seigou KAWAGUCHI¹
(¹Yamagata University, ²RIKEN)
- IN-06** 高機能有機-TiO₂ ハイブリッド白色インクの開発 ······
Development of High-Performance Organic-TiO₂ Hybrid White Inks
阿部 翔瑠, 中村 智幸, Md Kamrul Hasan, 菊地 守也, 高橋 茂樹, 川口 正剛
(山形大学)
Kakeru ABE, Tomoyuki NAKAMURA, Md Kamrul HASAN, Moriya KIKUCHI, Shigeki TAKAHASHI,
Seigou KAWAGUCHI
(Yamagata University)
- IN-07** 液晶性ジケトピロロピロール誘導体を用いた有機フォトダイオードの安定性の評価 ······
Stability of Organic Photodiodes Using Liquid Crystalline Diketopyrrolopyrrole Derivative
東 一輝, 佐藤 健太, 飯野 裕明
(東京科学大学)
Kazuki HIGASHI, Kenta SATO, Hiroaki IINO
(Institute of Science Tokyo)
- IN-08** 液晶性ターチオフェン誘導体での不純物電界掃きよせによるダイオード特性の発現 ······
Diode Characteristic of Liquid Crystalline Terthiophene Derivative by Electric Field Sweeping of Dopant Molecules
小野 智史, 中野 博貴, 飯野 裕明
(東京科学大学)
Satoshi ONO, Hiroki NAKANO, Hiroaki IINO
(Institute of Science Tokyo)

11:05 - 11:10 Break

11:10 - 12:00

2025 年度日本画像学会総会

The 2025 General Meeting of the Imaging Society of Japan

12:00 - 13:00 Lunch Break

13:00 - 13:40

オーガナイズドセッション

2.5D/3D プリンティング (1)

2.5D/3D Printing (1)

座長: 山口 大地 (リコー), 八角 邦夫 (元ミマキエンジニアリング)

Session Chairs: Daichi YAMAGUCHI (Ricoh Company, Ltd.),

Kunio HAKKAKU (former MIMAKI ENGINEERING CO., LTD.)

TD-01 デジタル印刷による立体画線構造を有する潜像模様 (招待講演) ······

Latent Image Pattern With Three-Dimensional Line Structure by Digital Printing (Invited Speech)

高橋 寛行, 小篠 凌大, 木内 正人

(国立印刷局研究所)

Hiroyuki TAKAHASHI, Ryota KOSHINO, Masato KIUCHI

(Research Institute, National Printing Bureau)

TD-02 3D 画像技術の新たな進展 -LED ビジョンほか- (招待講演) ······

New Developments in 3D Imaging Technology - LED Vision and Others - (Invited Speech)

桑山 哲郎

(3D フォーラム)

Tetsuro KUWAYAMA

(3Dforum)

13:40 - 14:00 Authors' Interview

14:00 - 15:00

オーガナイズドセッション

2.5D/3D プリンティング (2)

2.5D/3D Printing (2)

座長: 藤井 雅彦 (慶應義塾大学 SFC 研究所), 桑山 哲郎 (3D フォーラム)

Session Chairs: Masahiko FUJII (Keio University Institute at SFC),

Tetsuro KUWAYAMA (3Dforum)

TD-03 加飾用熱転写プリンター(MDD12)の開発について ······

Decorative Printing by On-Demand Thermal Transfer Printer With Printing Width of 12 Inches Using 1200 Dpi Thermal Head

鈴木 由宗, 鈴木 健太, 石澤 浩平, 千葉 秀典, 渡辺 将仁, 寺尾 博年 (アルプスアルパイン株式会社)
Yoshimune SUZUKI, Kenta SUZUKI, Kohei ISHIZAWA, Hidenori CHIBA, Masahito WATANABE,
Hirotoshi TERAOKA (ALPS ALPINE CO., LTD.)

TD-04 アルミニウム粉末を用いたバインダージェット方式における高機能冷却部品の造形と熱特性の評価 ···

Fabrication and Thermal Property Evaluation of High-Performance Cooling Components Using Binder Jetting Technology With Aluminum Powder

磯 孝斎, 辻 真人, 佐藤 慎一郎, 瀧本 晃司, 大谷 直生, 早川 翔太, 佐藤 智子 (株式会社リコー)
Kosei ISO, Masato TSUJI, Shinichiro SATO, Koji TAKIMOTO, Naoki OYA, Shota HAYAKAWA,
Tomoko SATO (Ricoh Company, Ltd.)

TD-05 セラミックス造粒粉を用いたバインダージェット方式における造形中の空孔形成挙動の観察 ······

Observation of Pore Formation in Binder Jetting With Granulated Ceramics Particles

小西 鷹介, 鴨田 紀一, 關根 暢秀, 佐倉 青蔵, 井上 裕貴依, 宮川 聰志 (株式会社リコー)
Yohsuke KONISHI, Kiichi KAMODA, Nobushige SEKINE, Shozo SAKURA, Yukie INOUE,
Satoshi MIYAGAWA (Ricoh Company, Ltd.)

15:00 - 15:20 Authors' Interview

15:20 - 16:00

オーガナイズドセッション

2.5D/3D プリンティング (3)

2.5D/3D Printing (3)

座長: 山口 大地 (リコー), 八角 邦夫 (元ミマキエンジニアリング)

Session Chairs: Daichi YAMAGUCHI (Ricoh Company, Ltd.),

Kunio HAKKAKU (former MIMAKI ENGINEERING CO., LTD.)

TD-06 港区立産業振興センター ビジネスサポートファクトリーにおけるフルカラー3D プリンタ等によるものづくり支援活動 (招待講演)

Minato City Industry Promotion Center Business Support Factory, Manufacturing Support Activities Using Full-Color 3D Printers and Other Equipment (Invited Speech)

西岡 篤史

(港区立産業振興センター)

Atsushi NISHIOKA

(Minato City Industry Promotion Center)

TD-07 東京大学における教育・研究への付加造形普及の取り組み (招待講演)

Approaches to the Use of Additive Manufacturing in Education and Research at the University of Tokyo (Invited Speech)

矢口 雄大

(東京大学)

Yuta YAGUCHI

(The University of Tokyo)

16:00 - 16:20 Authors' Interview

16:20 - 16:50

オーガナイズドセッション

MBD

MBD

座長: 原田 祥宏 (リコー), 世古 丈裕 (富士フイルムビジネスイノベーション)

Session Chairs: Yoshihiro HARADA (Ricoh Company, Ltd.),

Tomohiro SEKO (FUJIFILM Business Innovation Corp.)

MB-01 MBD による価値創造と工学教育 (招待講演)

Value Creation Through MBD and Engineering Education (Invited Speech)

福江 高志

(金沢工業大学)

Takashi FUKUE

(Kanazawa Institute of Technology)

16:50 - 17:10 Authors' Interview

Workshop 15:10～17:10

C 会場 (H2 棟 2 階 集会室 2)

Room C (Meeting Room 2, 2F, H2 Building)

15:10 - 17:10

特別企画 ワークショップ
Special Event: Workshop

AI ツールの連携活用ハンズオン体験 ～試行と共有を通して“応用レシピ”を描き出す～
Experience of Using AI Tools

企画委員会

Planning Committee

(日本画像学会)

(The Imaging Society of Japan)

Lounge 10:00～17:00

D 会場 (H1 棟 3 階 ラウンジ)

Room D (Lounge, 3F, H1 Building)

10:00 – 17:00

展示会

Products Exhibition

13:00 – 15:00

インタラクティブセッション・ポスター発表

Interactive Session: Poster Presentation

13:00 – 14:00: IN-01～IN-04 説明

14:00 – 15:00: IN-05～IN-08 説明

懇親会 17:30～19:30

H1 棟 2 階 Kitchen MOTOTECH

Kitchen MOTOTECH, 2F, H1 Building

17:30 - 19:30

懇親会

Social Hour

Track I 9:10~17:50

A会場 (H2棟 3階 多目的ホール)
Room A (Main Hall, 3F, H2 Building)

9:10 - 10:10

オーガナイズドセッション

デジタルテキスタイル (1)
Digital Textile (1)

座長: 清水 貴之 (エスアイアイ・プリンテック), 佐々木 恵太 (コニカミノルタ)

Session Chairs: Takayuki SHIMIZU (SII Printek Inc.),

Keita SASAKI (KONICA MINOLTA, INC.)

DT-01 サステナブルな社会に向けたデジタルテキスタイルの可能性と課題 (招待講演)

Possibilities and Challenges of Digital Textiles for a Sustainable Society (Invited Speech)

藤井 雅彦

(慶應義塾大学 SFC 研究所)

Masahiko FUJII

(Keio University Institute at SFC)

DT-02 コニカミノルタのシングルパスプリンターNASSENGER SP-1e (招待講演)

Konica Minolta Single-Pass Printer NASSENGER SP-1e (Invited Speech)

坪谷 真吾

(コニカミノルタ株式会社)

Shingo TSUBOTANI

(KONICA MINOLTA, INC.)

DT-03 热転写へ応用するデジタルプリント DTF の最先端技術 (招待講演)

State-of-the-Art Technology of Digital Printing DTF Applied to Thermal Transfer (Invited Speech)

松澤 祐至

(株式会社松井色素化学工業所)

Yuji MATSUZAWA

(MATSUI SHIKISO CHEMICAL CO., LTD.)

10:10 - 10:30 Authors' Interview

10:30 - 11:40

オーガナイズドセッション

デジタルテキスタイル (2)

Digital Textile (2)

座長: 星井 淳 (セイコーユウソン), 朝武 敦 (ATI-C コンサルティング)

Session Chairs: Jun HOSHII (Seiko Epson Corporation),

Atsushi TOMOTAKE (ATI-C Consulting)

DT-04 着物業界とデジタルテキスタイルの四半世紀 (招待講演) · · · · ·

A Quarter Century History of Digital Textiles in the Kimono Industry (Invited Speech)

森 真琴

(合同会社森林堂)

Makoto MORI

(SHINRINDO LLC.)

DT-05 テキスタイル用水性 UV インクとインクジェッタブル前処理剤及び特殊インクジェットプリンター (招待講演) · · · · ·

Water-Based UV Inks and Inkjettable Pretreatment Fluids for Textiles and Special Inkjet

Printers (Invited Speech)

土肥 克己

(東伸工業株式会社)

Katsumi DOHI

(TOSHIN KOGYO CO.,LTD)

DT-06 繊維の染色～染料の基礎からインクジェット捺染まで (招待講演) · · · · ·

Textile Dyeing (Invited Speech)

谷部 重光, 梅田 真理子

(日本化薬株式会社)

Shigemitsu YABE, Mariko UMEDA

(Nippon Kayaku Co., Ltd.)

11:40 - 12:00 Authors' Interview

12:00 - 13:00 Lunch Break

13:00 - 13:30

2023 年度論文賞受賞記念講演

Commemoration Lecture of the Paper Award 2023

座長: 宮本 栄一 (京セラドキュメントソリューションズ), 中村 一希 (千葉大学)

Session Chairs: Eiichi MIYAMOTO (KYOCERA Document Solutions Inc.),

Kazuki NAKAMURA (Chiba University)

PA-01 カーボンナノチューブを用いたフレキシブル電極作製とフレキシブルデバイスへの応用 · · · · ·

Fabrication and Applications of Carbon Nanotube Conducting Film

キム イエジ

(LG Japan Lab 株式会社)

Yeji KIM

(LG Japan Lab Inc.)

13:30 - 13:40 Break

13:40 - 15:10

Imaging Today 特別セッション「最新のエナジーハーベスティング技術・材料」
Imaging Today Special Session:
“State-of-the-Art Technologies and Materials for Energy Harvesting”

座長: 中村 一希 (千葉大学), 椿 賴尚 (シャープ)

Session Chairs: Kazuki NAKAMURA (Chiba University),

Yoritaka TSUBAKI (Sharp Corporation)

- IT-01** カーボンナノチューブをもちいた熱電発電および光熱電イメージング (招待講演)
Thermoelectric Power Generation and Photothermoelectric Imaging Using Carbon Nanotubes (Invited Speech)

野々口 斐之

Yoshiyuki NONOGUCHI

(京都工芸繊維大学)

(Kyoto Institute of Technology)

座長: 椿 賴尚 (シャープ), 宮本 栄一 (京セラドキュメントソリューションズ)

Session Chairs: Yoritaka TSUBAKI (Sharp Corporation),

Eiichi MIYAMOTO (KYOCERA Document Solutions Inc.)

- IT-02** 湿度変動電池の開発と応用 (招待講演)
Development and Application of Hygroelectric Cell (Invited Speech)
- 駒崎 友亮 (産業技術総合研究所)
Yusuke KOMAZAKI (National Institute of Advanced Industrial Science and Technology)
- 座長: 宮本 栄一 (京セラドキュメントソリューションズ), 中村 一希 (千葉大学)
Session Chairs: Eiichi MIYAMOTO (KYOCERA Document Solutions Inc.),
Kazuki NAKAMURA (Chiba University)

- IT-03** 極性有機分子の自発配向分極現象を利用したエレクトレット型振動発電素子 (招待講演)
Electret-Based Vibrational Energy Harvesters Using Spontaneous Orientation Polarization of Organic Polar Molecules (Invited Speech)
- 田中 有弥 (群馬大学)
Yuya TANAKA (Gunma University)

15:10 - 15:30 Authors' Interview

15:30 - 16:30

ギャラリー

Garelly

座長: 名越 応昇 (三菱製紙), 吉田 崇裕 (リコー)

Session Chairs: Masanori NAGOSHI (Mitsubishi Paper Mills Limited),

Takahiro YOSHIDA (Ricoh Company, Ltd.)

画像技術による出力物ギャラリー(ショートプレゼンテーション)

Gallery of Imaging Technology Outputs (Short Presentation)

インクジェット技術部会・デジタルテキスタイルワークグループ

(日本画像学会)

Technical Committee on Inkjet Technology and Digital Textile Workgroup (The Imaging Society of Japan)

座長: 江口 裕俊 (山形大学), 名越 応昇 (三菱製紙)

Session Chairs: Hirotoshi EGUCHI (Yamagata University),

Masanori NAGOSHI (Mitsubishi Paper Mills Limited)

IJS-01 RICOH Pro Z75 に搭載の新乾燥システム ······

New Drying System Installed in RICOH Pro Z75

浅田 幸輝, 神原 一暁, 飛彈 竜作, 野沢 健二, 平山 忍, 秦 輝鮮

(株式会社リコー)

Koki ASADA, Kazuaki KAMIHARA, Ryusaku HIDA, Kenji NOZAWA, Shinobu HIRAYAMA, Kiyoshi HATA

(Ricoh Company, Ltd.)

IJS-02 3DCAD が生成する STL ファイルデータを用いて大型曲面形状塗布面へ曲面に沿って画像をインクジェット印刷する ······

Inkjet Printing of Images Along Curved Surfaces Onto Large Curved Shape Application Surfaces Using STL File Data Generated by 3DCAD

山崎 智博

(株式会社ワイ・ドライブ)

Tomohiro YAMAZAKI

(Y-Drive CO., LTD.)

IJS-03 高精細インクジェット印刷装置 ELP04 開発とそれを用いたフレキシブル基板の量産 ······

Development of High-Precision Inkjet Printing Device ELP04 and Its Application for Mass Production of Flexible Printed Circuits

石井 洋典

(エレファンテック株式会社)

Yosuke ISHII

(Elephantech Inc.)

17:30 - 17:50 Authors' Interview

Track II 9:20~17:20

B 会場 (H2 棟 2 階 集会室 1)
Room B (Meeting Room 1, 2F, H2 Building)

9:20 - 10:20

デジタルプリンティング・電子写真 (1)
Digital Printing / Electrophotography (1)

座長: 安井 甲次 (キヤノン), 古田 達也 (コニカミノルタ)
Session Chairs: Koji YASUI (Canon Inc.),
Tasuya FURUTA (KONICA MINOLTA, INC.)

DP-01 Laxerop 技術によるフルカラー+特色印刷の革新とガラス印刷への応用

Innovation in Full-Color Plus Special Color Printing With Laxerop Technology and Its Application to Glass Printing

西村 克彦 (株式会社クロスマインズ)
Katsuhiko NISHIMURA (CrossMINDS Co., Ltd.)

DP-02 電子写真技術によるキャンバスとタイル印刷の革新とその実例

Innovations in Canvas and Tile Printing With Electrophotographic Technology; Case Studies and Applications

西村 克彦 (株式会社クロスマインズ)
Katsuhiko NISHIMURA (CrossMINDS Co., Ltd.)

DP-03 Laxerop 技術による文化財襖絵のデジタル再現と屏風制作

Digital Reproduction and Folding Screen Creation of Cultural Property Fusuma Paintings Using Laxerop Technology

西村 克彦 (株式会社クロスマインズ)
Katsuhiko NISHIMURA (CrossMINDS Co., Ltd.)

10:20 - 10:40 Authors' Interview

10:40 - 11:40

デジタルプリンティング・電子写真 (2)
Digital Printing / Electrophotography (2)

座長: 大場 正太 (富士フィルムビジネスイノベーション), 村上 和歌子 (リコー)
Session Chairs: Shota OBA (FUJIFILM Business Innovation Corp.),
Wakako MURAKAMI (Ricoh Company, Ltd.)

DP-04 デジタルフルカラー複合機 IM C320F の開発

Development of Color Laser Multifunction Printer IM C320F

吉田 晃, 成田 進, 池淵 豊, 山本 斎, 大平 達也 (エトリア株式会社)
Akira YOSHIDA, Susumu NARITA, Yutaka IKEUCHI, Hitoshi YAMAMOTO, Tatsuya OHIRA
(ETRIA Co.,Ltd.)

DP-05 DCTS 法による正帯電单層感光体の空間電荷生成過程の解析

Analysis of Space Charge Generation Process in Positive Charged Single Layer Photoreceptor by Depletion Discharge Transient Spectroscopy

宮本 栄一, 寺岡 克矩, 藤田 俊貴 (京セラドキュメントソリューションズ株式会社)
Eiichi MIYAMOTO, Katsunori TERAOKA, Toshiki FUJITA (KYOCERA Documentsolutions Inc.)

DP-06 マルチフィジックス解析を活用した転写諸特性の予測モデル · · · · ·

Multiphysics Simulation Models for Prediction of Transfer Characteristics of Electrophotography

横山 優樹, 爰 一梅, 長尾 剛次, 高橋 良輔

(富士フイルムビジネスイノベーション株式会社)

Yuki YOKOYAMA, Yimei YU, Takeshi NAGAO, Ryosuke TAKAHASHI

(FUJIFILM Business Innovation Corp.)

11:40 - 12:00 Authors' Interview

12:00 - 15:20 Lunch Break

15:20 - 16:00

電子写真プロダクション・プリンティング(1)
Electrophotography Production Printing (1)

座長: 廣瀬 光章 (エトリア), 爰 一梅 (富士フイルムビジネスイノベーション)

Session Chairs: Mitsuaki HIROSE (ETRIA Co., Ltd.),

Yimei YU (FUJIFILM Business Innovation Corp.)

PR-01 小型 LED プリントヘッドの高画質化技術 - Revoria Press EC2100S / SC285S · · · · ·

High Image Quality Technology for Compact LED Print Head - Revoria Press EC2100S / SC285S -

柏谷 洋介, 遠藤 旭彦, 鶴田 真司, 小澤 秀明, 木内 豊 (富士フイルムビジネスイノベーション株式会社)

Yosuke KASUYA, Akihiko ENDO, Shinji TSURUTA, Hideaki OZAWA, Yutaka KIUCHI

(FUJIFILM Business Innovation Corp.)

PR-02 高抵抗メディアの収容品質を改善する接触・非接触型のハイブリッド除電技術 · · · · ·

Contact and Non-Contact Hybrid Static Elimination Technology to Improve Storage Quality of High Resistance Media

湯浅 宏一郎, 木内 豊

(富士フイルムビジネスイノベーション株式会社)

Koichiro YUASA, Yutaka KIUCHI

(FUJIFILM Business Innovation Corp.)

16:00 - 16:20 Authors' Interview

16:20 - 17:00

電子写真プロダクション・プリンティング(2)
Electrophotography Production Printing (2)

座長: 横山 優樹 (富士フイルムビジネスイノベーション), 福島 直樹 (キヤノン)

Session Chairs: Yuki YOKOYAMA (FUJIFILM Business Innovation Corp.)

Naoki FUKUSHIMA (Canon Inc.)

PR-03 シャトル式エアサクション給紙技術 · · · · ·

Shuttle-Type Air Suction Paper Feeding Technology

長沼 輝樹, 木内 豊

(富士フイルムビジネスイノベーション株式会社)

Teruki NAGANUMA, Yutaka KIUCHI

(FUJIFILM Business Innovation Corp.)

PR-04 中間転写ベルトの負荷変動を抑制するカラーレジストレーション制御技術 · · · · ·

Color Registration Control Technology to Suppress Load Fluctuations in Intermediate Transfer Belt

模内 淩, 木内 豊

(富士フイルムビジネスイノベーション株式会社)

Koh UMENAI, Yutaka KIUCHI

(FUJIFILM Business Innovation Corp.)

17:00 - 17:20 Authors' Interview

Lounge 9:00～17:00

D 会場 (H1 棟 3 階 ラウンジ)

Room D (Lounge, 3F, H1 Building)

9:00 – 17:00

展示会

Products Exhibition

14:00 – 17:00

ギャラリー

Garelly

画像技術による出力物ギャラリー(サンプル展示)

Gallery of Imaging Technology Outputs (Print Sample Exhibition)

インクジェット技術部会・デジタルテキスタイルワークグループ

(日本画像学会)

Technical Committee on Inkjet Technology and Digital Textile Workgroup (The Imaging Society of Japan)

懇親会 18:00～19:50

H1 棟 2 階 Kitchen MOTOTECH

Kitchen MOTOTECH, 2F, H1 Building

18:00 - 19:50

インクジェット拡大交流会(懇親会)

Inkjet Networking Event (Social Hour)

第3日目：6月13日（金）/ Day 3 : June 13 (Fri.)

Track I 9:00~17:20

A会場 (H2棟 3階 多目的ホール)
Room A (Main Hall, 3F, H2 Building)

9:00 - 9:40

オーガナイズドセッション インクジェット: ヘッドとインク滴吐出プロセス (1) Inkjet: Printhead and Ink Drop Ejecting Process (1)

座長: 関口 恭裕 (ブラザー工業), 大石 直樹 (理想テクノロジーズ)

Session Chairs: Yasuhiro SEKIGUCHI (Brother Industries, Ltd.),

Naoki OHISHI (RISO Technologies Corporation)

IJP-01 状態方程式を組み込んだインク循環システムの等価回路解析手法

Equivalent Circuit Analysis Method for Ink Circulation System Incorporating Equation of State

吉田 崇裕, 青木 勇太 (株式会社リコー)

Takahiro YOSHIDA, Yuta AOKI (Ricoh Company, Ltd.)

IJP-02 システム制約を考慮したインク循環供給系の周波数特性計測 (日本機械学会 情報・知能・精密機器部門連携講演)

Measurement of Frequency Characteristics of an Ink Circulation Supply System Considering System Constraints (Joint Speech With Information, Intelligence and Precision Equipment Division of The Japan Society of Mechanical Engineers)

森 敦司 (株式会社リコー)

Atsushi MORI (Ricoh Company, Ltd.)

9:40 - 10:00 Authors' Interview

10:00 - 10:40

オーガナイズドセッション インクジェット: ヘッドとインク滴吐出プロセス (2) Inkjet: Printhead and Ink Drop Ejecting Process (2)

座長: 平野 政徳 (リコー), 瀬戸 信二 (富士フイルムビジネスイノベーション)

Session Chairs: Masanori HIRANO (Ricoh Company, Ltd.),

Shinji SETO (FUJIFILM Business Innovation Corp.)

IJP-03 インクジェット等価回路によるノズル内流速分布の推定

Estimation of Flow Velocity Distribution Inside Nozzles Using an Inkjet Equivalent Circuit

垣内 徹¹, 島津 宝浩¹, 酒井 真理² (¹ブラザー工業株式会社, ²山形大学)

Toru KAKIUCHI¹, Michihiro SHIMADU¹, Shinri SAKAI²

(¹BROTHER INDUSTRIES, LTD., ²Yamagata University)

IJP-04 インクジェットノズルメンスカスの周波数特性

Frequency Characteristics of Inkjet Nozzle Meniscus

石川 博幸 (ブラザー工業株式会社)

Hiroyuki ISHIKAWA (BROTHER INDUSTRIES, LTD.)

10:40 - 11:00 Authors' Interview

11:00 - 12:00

**オーガナイズドセッション インクジェット: ヘッドとインク滴吐出プロセス (3)
Inkjet: Printhead and Ink Drop Ejecting Process (3)**

座長: 加川 哲哉 (コニカミノルタ), 木村 里至 (セイコーエプソン)

Session Chairs: Tetsuya KAGAWA (KONICA MINOLTA, INC.),

Satoshi KIMURA (Seiko Epson Corporation)

IJP-05 インク滴の表面張力の時間変化が噴射状態へ及ぼす影響と振動挙動からの測定

Influence of Time Variation in Surface Tension of Ink Droplet on Jetting Condition and Measurement From Oscillation Behavior

森田 直己, 西脇 学, 高橋 茂樹, 酒井 真理

(山形大学)

Naoki MORITA, Tsutomu NISHIWAKI, Shigeki TAKAHASHI, Shinri SAKAI

(Yamagata University)

IJP-06 高粘度液体オンドマンド吐出機構の開発および評価

Development and Evaluation of On-Demand Printing Technology for High Viscous Liquids

小林 和也¹, 渡部 裕也², 太田 貴大³, 鳥居 健士³, 栗田 雅章³, 田川 義之²

(¹日本工業大学, ²東京農工大学, ³紀州技研工業株式会社)

Kazuya KOBAYASHI¹, Hiroya WATANABE², Takahiro OHTA³, Shinji TORII³, Masaaki KURITA³,

Yoshiyuki TAGAWA²

(¹Nippon Institute of Technology, ²Tokyo University of Agriculture and Technology, ³Kishu Giken Kogyo Co., Ltd.)

IJP-07 流体シミュレーションを用いたノズルに付着した異物による吐出曲がりの流れの可視化

Visualization of Flow Deflection Induced by Foreign Substances Adhering Inside an Inkjet Nozzle Using Fluid Simulation

万袋 麻希子

(コニカミノルタ株式会社)

Makiko MANDAI

(KONICA MINOLTA, INC.)

12:00 - 12:20 Authors' Interview

12:20 - 13:00 Lunch Break

13:00 - 13:30

**2023 年度日本画像学会コニカミノルタ科学技術振興財団研究奨励賞受賞記念講演
Commemoration Lecture of the Konica Minolta Science and Technology Foundation Research Grant 2023**

座長: 木崎 宏恵 (三菱ケミカル), 吉田 崇裕 (リコー)

Session Chairs: Hiroe KIZAKI (Mitsubishi Chemical Corporation),

Takahiro YOSHIDA (Ricoh Company, Ltd.)

KM-01 ナノセルロースと電子材料の融合によるグリーン・ペーパーエレクトロニクスの創成

Green Paper Electronics Through the Fusion of Nanocellulose and Electronic Materials

古賀 大尚

(大阪大学)

Hirotaka KOGA

(Osaka University)

13:30 - 13:40 Break

画像・イメージング
Imaging

座長: 村井 宏亘 (リコーITソリューションズ), 嶋岸 なつ子 (コニカミノルタ)

Session Chairs: Hironobu MURAI (Ricoh IT Solutions Co.,Ltd.)

Natsuko MINEGISHI (KONICA MINOLTA, INC.)

IM-01 可視電子透かしを用いた電子スタンプによる印刷文書画像の真正性と非改竄性の判定

Determining the Authenticity and Non-Tampering of Printed Document Using Electronic Stamps With
Visible Digital Watermark

河村 尚登

Naoto KAWAMURA

(カワムラ・テクノラボ)

(Kawamura Techno Lab.)

IM-02 白黒市松画像中に有彩色が見える現象の原因究明

Investigation of the Cause of the Phenomenon in Which Chromatic Colors Appear on Black and White
Checkered Images

内田 浩章, 面谷 信

Hiroaki UCHIDA, Makoto OMODANI

(東京電機大学)

(Tokyo Denki University)

IM-03 ピクトグラム群のデザインに関する一考察

A Study on the Design of Pictogram Sets

矢口 博之

Hiroyuki YAGUCHI

(東京電機大学)

(Tokyo Denki University)

14:40 - 15:00 Authors' Interview

15:00 - 16:00

オーガナイズドセッション

インクジェット: インク (1)
Inkjet: Ink (1)

座長: 奥田 貞直 (ミマキエンジニアリング), 宮戸 健志 (富士フィルムビジネスイノベーション)

Session Chairs: Sadanao OKUDA (MIMAKI ENGINEERING CO., LTD.),

Takeshi MIYATO (FUJIFILM Business Innovation Corp.)

IJI-01 ピエゾ駆動型伸長レオメトリーにおける低粘弾性溶液の伸長特性におよぼす顔料の影響 ······

Effect of Pigments on Extensional Properties in Low-Viscoelastic Solutions by Using Piezo-Driven Extensional Rheometry

木下 万穂¹, 松田 健^{1,2}, 武藤 真和², 玉野 真司²

(¹株式会社 SCREEN ホールディングス, ²名古屋工業大学)

Maho KINOSHITA¹, Takeshi MATSUDA^{1,2}, Masakazu MUTO², Shinji TAMANO²

(¹SCREEN Holdings Co., Ltd., ²Nagoya Institute of Technology)

IJI-02 高分子顔料分散剤の化学構造が白色インクジェットインクの分散性及び吐出に与える影響 ······

Effect of Molecular Architecture of Polymeric Pigment Dispersant on Dispersibility and Jetting Behavior of White Inkjet Ink

山口 彩乃, 高橋 辰宏, 高橋 茂樹, 高村 真澄

(山形大学)

AYANO YAMAGUCHI, TATSUHIRO TAKAHASHI, SHIGEKI TAKAHASHI, MASUMI TAKAMURA

(Yamagata University)

IJI-03 拡散方程式に基づく動的表面張力の推定 ······

Estimation of Dynamic Surface Tension Based on the Diffusion Equation

田中 裕幸, 藤原 栄一, 垣内 徹

(プラザー工業株式会社)

Hiroyuki TANAKA, Eiichi FUJIWARA, Toru KAKIUCHI

(BROTHER INDUSTRIES, LTD.)

16:00 - 16:20 Authors' Interview

16:20 - 17:00

オーガナイズドセッション

インクジェット: インク (2)
Inkjet: Ink (2)

座長: 朝武 敦 (ATI-C コンサルティング), 市原 茉莉 (サカタインクス)

Session Chairs: Atsushi TOMOTAKE (ATI-C Consulting),

Mari ICHIHARA (SAKATA INX CORPORATION)

IJI-04 UV 硬化性水性インクジェットインクの開発 ······

Development of Water-Based UV Inkjet Ink

荒木 健次郎

(富士フィルムビジネスイノベーション株式会社)

Kenjiro ARAKI

(FUJIFILM Business Innovation Corp.)

IJI-05 透明導電酸化物を用いた不可視インクのインクジェット印刷応用 ······

Inkjet Printing Application of Invisible Ink Made of Transparent Conductive Oxide

船渡 結香^{1,2}, 兵藤 哲², 高橋 茂樹³, 前田 秀一² (¹コニカミノルタ株式会社, ²東海大学, ³山形大学)

Yuka FUNAWATARI^{1,2}, Tetsu HYODO², Shigeki TAKAHASHI³, Shuichi MAEDA²

(¹KONICA MINOLTA, INC., ²Tokai University, ³Yamagata University)

17:00 - 17:20 Authors' Interview

Track II 9:00~17:20

B 会場 (H2 棟 2 階 集会室 1)

Room B (Meeting Room 1, 2F, H2 Building)

9:00- 10:00

オーガナイズドセッション

電子ペーパー・フレキシブル (1)
Electronic Paper / Flexible (1)

座長: 吉田 学 (産業技術総合研究所), 山本 真也 (富士フイルムビジネスイノベーション)

Session Chairs: Manabu YOSHIDA (National Institute of Advanced Industrial Science and Technology)

Shinya YAMAMOTO (FUJIFILM Business Innovation Corp.)

EP-01 液晶物質の自己組織性を利用した高品質な有機半導体材料 (招待講演) · · · · ·

High Quality Organic Semiconductor Materials Utilizing Self-Organization of Liquid Crystals
(Invited Speech)

飯野 裕明

Hiroaki IINO

(東京科学大学)

(Institute of Science Tokyo)

EP-02 塗布型ナノ材料機能電極の情報デバイス応用 (招待講演) · · · · ·

Information Device Applications of Nanomaterial-Based Functional Electrodes Fabricated by Wet Process (Invited Speech)

渡邊 雄一

Yuichi WATANABE

(産業技術総合研究所)

(National Institute of Advanced Industrial Science and Technology)

EP-03 発光性希土類化合物のエレクトロフルオロクロミズム (招待講演) · · · · ·

Electrofluorochromism on Luminescent Lanthanide Compounds (Invited Speech)

中村 一希

Kazuki NAKAMURA

(千葉大学)

(Chiba University)

10:00 - 10:20 Authors' Interview

オーガナイズドセッション

電子ペーパー・フレキシブル (2)

Electronic Paper / Flexible (2)

座長: 松本 真二 (リコー), 野添 耕二 (FPT コンサルティングジャパン)

Session Chairs: Shinji MATSUMOTO (Ricoh Company, Ltd.),

Koji NOZOE (FPT CONSULTING JAPAN CO., LTD.)

EP-04 液晶性を活用した高速ブレードコート製膜による有機半導体デバイスの作製

Organic Semiconductor Devices Fabricated by High-Speed Blade-Coating Using Liquid Crystallinity

鈴木 一世, 飯野 裕明 (東京科学大学)

Issei SUZUKI, Hiroaki IINO (Institute of Science Tokyo)

EP-05 ドーパント分子の電界はき寄せを利用した液晶性有機半導体における電荷注入特性向上機構の解明

Mechanism of Charge Carrier Injection Enhancement in Liquid Crystalline Organic Semiconductors by Dopant Molecules Swept With Electric Field

中野 博貴, 飯野 裕明 (東京科学大学)

Hiroki NAKANO, Hiroaki IINO (Institute of Science Tokyo)

11:00 - 11:20 Authors' Interview

11:20 - 12:00

オーガナイズドセッション

電子ペーパー・フレキシブル (3)

Electronic Paper / Flexible (3)

座長: 中村 一希 (千葉大学), 駒崎 友亮 (産業技術総合研究所)

Session Chairs: Kazuki NAKAMURA (Chiba University),

Yusuke KOMAZAKI (National Institute of Advanced Industrial Science and Technology)

EP-06 ルテニウム錯体による分散型電界発光素子の発光波長変換

Shift in Emission Wavelength of Powder Electroluminescent Devices Using a Ruthenium Complex

常安 翔太¹, 戸田 海翔², 安部 紳一郎², 上野 崇寿², 佐藤 利文¹

(¹ 東京工芸大学, ² 大分工業高等専門学校)

Shota TSUNEYASU¹, Kaito TODA², Shinichiro ABE², Takahisa UENO², Toshifumi SATOH¹

(¹Tokyo Polytechnic University, ²National Institute of Technology, Oita College)

EP-07 ビオロゲンを利用したエレクトロクロミズムを示す中空纖維の創製

Invention of Hallow Fibers With Electrochromism by Means of Viologen Dye

吉成 伸一, 前田 秀一 (東海大学)

Shin-ichi YOSHINARI, Shuichi MAEDA (Tokai University)

12:00 - 12:20 Authors' Interview

12:20 - 13:40 Lunch Break

13:40 - 17:20

日本機械学会 情報・知能・精密機器部門連携企画
Joint Event with Information, Intelligence and Precision Equipment Division of
the Japan Society of Mechanical Engineers

13:40 - 14:40

「フレキシブル体のハンドリングと高機能化技術」
“Handling and Highly Functional Technology for Flexible Media”

座長: 前田 秀一 (東海大学), 門永 雅史 (東京大学)

Session Chairs: Shuichi MAEDA (Tokai University),

Masami KADONAGA (The University of Tokyo)

FL-01 ゴムローラの劣化/異常状態の検知技術

Detection Technology for Degradation and Abnormal Conditions of Rubber Rollers

小林 祐子, 砂押 貴光

(株式会社東芝)

Yuko KOBAYASHI, Takamitsu SUNAOSHI

(Toshiba Corporation)

FL-02 ベルトの横方向運動に関する研究

Study on the Lateral Motion of Belts

吉田 和司

(山陽小野田市立山口東京理科大学)

Kazushi YOSHIDA

(Sanyo-Onoda City University)

14:40 - 15:00 Authors' Interview

13:40 - 17:20

日本機械学会 情報・知能・精密機器部門連携企画
Joint Event with Information, Intelligence and Precision Equipment Division of
the Japan Society of Mechanical Engineers

15:00 - 15:40

「プリントブル・ウェアラブルデバイスの基礎技術と応用 (1)」

“Fundamental Technologies and Applications of Printable and Wearable Device (1)”

座長: 植木 平吾 (リコー), 加川 哲哉 (コニカミノルタ)

Session Chairs: Heigo UEKI (Ricoh Company, Ltd.),

Tetsuya KAGAWA (KONICA MINOLTA, INC.)

- PW-01** ナノレオロジー計測法を応用したプリントブルエレクトロニクス用インク材料の力学特性計測 ……
Mechanical Properties of Ink Materials for Printable Electronics Revealed by Applying
Nanorheological Measurement Methods
佐藤 啓人, 伊藤 伸太郎 (名古屋大学)
Keito SATO, Shintaro ITOH (Nagoya University)

- PW-02** 画像解析によるすじの定量的評価および統計解析を用いたすじの基礎検討 ……
Quantitative Evaluation of Streaks Using Image Analysis and Fundamental Investigation of
Streaks via Statistical Analysis
西岡 栄哉¹, 畑中 悠希¹, 岡 稔², 日野原 耀², 砂見 雄太¹ (東海大学, ²明和ゴム工業株式会社)
Shuya NISHIOKA¹, Yuki HATANAKA¹, Minoru OKA², Yo HINOHARA², Yuta SUNAMI¹
(¹Tokai University, ²MEIWA RUBBER CO.,LTD.)

15:40 - 16:00 Authors' Interview

16:00 - 17:00

「プリントブル・ウェアラブルデバイスの基礎技術と応用 (2)」

“Fundamental Technologies and Applications of Printable and Wearable Device (2)”

座長: 小林 祐子 (東芝), 石川 博幸 (ブラザー工業)

Session Chairs: Yuko KOBAYASHI (Toshiba Corporation),

Hiroyuki ISHIKAWA (Brother Industries, Ltd.)

- PW-03** R2R 搬送工程におけるラインスキャンカメラを用いたトラフ測定手法の確立に向けた基礎研究 ·
Fundamental Research on the Establishment of a Trough Measurement Method Using a Line
Scan Camera in the R2R Transport Process
中田 星空, 畑中 悠希, 後藤 宏弥, 砂見 雄太 (東海大学)
Seira NAKADA, Yuki HATANAKA, Hiroya GOTO, Yuta SUNAMI (Tokai University)

- PW-04** DIC および FEM を用いた Roll-to-Roll 方式搬送時のトラフ解析 ……
Trough Analysis During Roll-to-Roll Transport Using DIC and FEM
後藤 宏弥, 砂見 雄太 (東海大学)
Hiroya GOTO, Yuta SUNAMI (Tokai University)

- PW-05** 強度不均一性を有する不織布上に現れる不規則トラフのシミュレーション評価 ……
Simulation Evaluation of Irregular Troughs on Nonwoven Fabrics With Inhomogeneous
Strength
畠中 悠希, 砂見 雄太 (東海大学)
Yuki HATANAKA, Yuta SUNAMI (Tokai University)

17:00 - 17:20 Authors' Interview

Lounge 9:00～16:00

D 会場 (H1 棟 3 階 ラウンジ)

Room D (Lounge, 3F, H1 Building)

9:00 – 16:00

展示会

Products Exhibition

◆ICJ2025 は、オンラインツールとして Zoom を用いたハイブリッド形式で開催します。

Imaging Conference JAPAN 2025 参加要領 (Registration)

◆参加登録について

- ICJ2025 は、ハイブリッド開催の予定です。事前の参加登録に加え、当日会場でも受付を行います。会場での混雑を避けるため、事前の参加登録をお願いいたします。事前参加申し込みの締め切りは、5月30日(金)となります。
- オンラインでご参加希望の方およびオンラインと対面の双方でご参加希望の方は、開催前に Zoom アドレスを配信いたしますので、必ず事前の参加登録をお願いいたします。事前に参加登録し、参加費の振り込みが確認できた場合のみ、アドレスを配信いたします。
- 5月16日(金)までに事前参加登録にお申込みいただくと、参加費割引が適用されます。発表者は、参加を前提としておりますので、参加費割引が適用されます。また、30歳未満の方は、特別参加割引料金が設定されます。
- 維持会員の方は維持会員証 1 枚で会員 1 名分の参加となります。
- 参加申し込みの方は、お一人につき必ず 1 名の参加登録のお願いをいたします。
- 下記 URL にて web による事前申し込みを受け付けます。

<https://www.imaging-society-japan.org/conference/ICJ2025S/registration/>

◆参加費について

- 参加費は以下の通りです。参加費にはデジタル・冊子で配布する日本画像学会の論文集を含みます。
- 事前登録の場合は、参加費はメールでお送りする請求書に従って振り込み期限までにお支払いください。
- お支払い日の変更など、ご質問やご要望がありましたら参加登録メールに返信の形でご連絡ください。
- 協賛学会員の方は、会員扱いとなります。

参加費	5/16(金)まで	5/17(土)以降	
会員(不課税)	12,000 円	13,000 円	(会員番号(会員証)、もしくは維持会員番号(維持会員証)をご入力(ご提示)下さい)
非会員(課税)	21,000 円 +(2,100 円)	22,000 円 +(2,200 円)	(()内は税額)
30歳未満個人会員 (不課税)	6,000 円	6,000 円	(会員番号(会員証)をご入力(ご提示)下さい。会場受付の際は年齢がわかるものをご提示ください)
30歳未満非会員 (課税)	14,000 円 +(1,400 円)	14,000 円 +(1,400 円)	(()内は税額)
学生(不課税)	2,000 円	2,000 円	(会場受付の際は学生証をご提示ください)

- 日本画像学会会員で無い方は、この機会に会員登録されると、コンファレンス等の費用が安くなります。

例： 非会員のまま参加登録=23,100 円(事前割引)

⇒ 入会して会員として参加登録=20,000 円(会費 8,000 円+会員参加費 12,000 円)。

入会手続きは学会ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.imaging-society-japan.org/www/jp/announce/admission/>

◆特別イベントについて

- 特別イベント(ワークショップ『AI ツールの連携活用ハンズオン体験』、画像技術による出力物ギャラリー、Imaging Today 特別セッション)のみの参加も可能です。
- ワークショップ『AI ツールの連携活用ハンズオン体験』、画像技術による出力物ギャラリーのみの参加は無料です。Imaging Today 特別セッションのみの参加は参加費 2,000 円になります。
- Imaging Today 特別セッションでは、ディスカッションを活性化するため、事前の質問を受け付けます。事前申し込み時に入力することができます。

◆懇親会のお知らせ

- 発表者、講演者と参加者の懇親を深めるために、第一日目の夕方に、懇親会を開催いたします。皆様お誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。

- ・日時： 2025 年 6 月 11 日(水) 17:30～19:30
- ・会場： すずかけホール H1 棟 2F Kitchen MOTOTECH
- ・申込： 当日会場入り口にて承ります
- ・会費(課税)： 2,000 円 +(消費税 200 円)

会場のご案内

東京科学大学すずかけ台キャンパス

〒226-8501 神奈川県横浜市緑区長津田町 4259

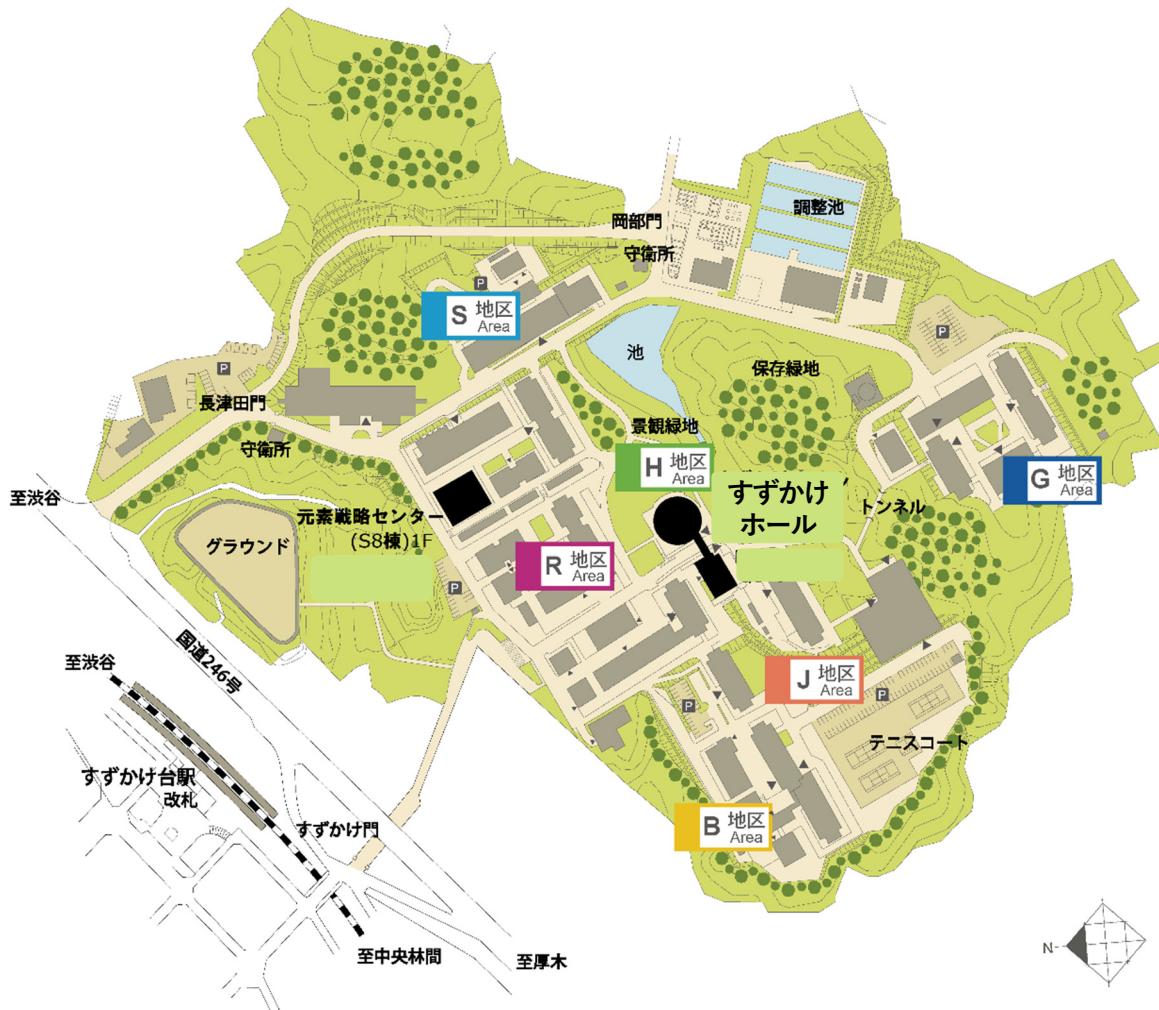
<https://www.titech.ac.jp/0/maps>

- 〈最寄駅〉 東急田園都市線 すずかけ台駅 徒歩 5 分

交通アクセス :

- 東京 70 分 (東京メトロ丸の内線 → 東京メトロ半蔵門線 → 東急田園都市線)
- 渋谷 45 分 (東急田園都市線)
- 品川 60 分 (JR 東海道本線 → JR 京浜東北線 → JR 横浜線 → 東急田園都市線)
- 新横浜 30 分 (JR 横浜線 → 東急田園都市線)

キャンパスマップ :



How to participate Imaging Conference JAPAN 2025

Registration

- ✓ ICJ2025 will be held hybrid style. Both online pre-registration and onsite registration will be available. Please register in advance at the pre-registration website to avoid congestion around the registration desk on the conference days. The application deadline is May 30th (Friday).
- ✓ Online participant MUST register in advance since Zoom address will be sent prior to the conference. The address will be sent to participants who accomplish both pre-registration and payment of the registration fee.
- ✓ Discount fee is applied if you make a pre-registration on the website by May 16th (Friday). Since the presenter is premised on participation, the participation fee discount will be applied. In addition, special discount rates will be offered to those under the age of 30.
- ✓ If you are a supporting company member, you can participate for one member with one supporting company membership card.
- ✓ If you are applying for participation, please be sure to register for one person per person.
- ✓ Pre-registration site on the web is below;
<https://www.imaging-society-japan.org/conference/ICJ2025S/registration/>

Registration fee

- ✓ The registration fee is as follows. The fee includes a conference proceeding book by the Imaging Society of Japan.
- ✓ Please pay the registration fee by the transfer deadline according to the invoice sent.
- ✓ If you have any questions or requests, such as changing the payment date, please contact us in the form of a reply to the registration email.
- ✓ Sponsored society members will be treated as members.
- ✓ **Non-member can save registration fee if he (she) signs-up to be an ISJ member.**

Registration fee	Until 5/16	After 5/17	
Member (nontaxable)	12,000 yen	13,000 yen	(Please enter (indicate) your personal membership number (card) or supporting company membership number (card))
Non-member (taxable)	21,000 yen +(2,100 yen)	22,000 yen +(2,200 yen)	(() tax)
Member under the age of 30 (nontaxable)	6,000 yen	6,000 yen	(Please enter (indicate) your personal membership number (card) and indicate your ID at the conference site)
Non-member under the age of 30 (taxable)	14,000 yen +(1,400 yen)	14,000 yen +(1,400 yen)	(() tax)
Student (nontaxable)	2,000 yen	2,000 yen	(Please indicate your student ID at the conference site)

Special Event

- ✓ You can also participate only in the special events (Workshop "Experience of Using AI Tools", Gallery of Imaging Technology Outputs, and Imaging Today Special Session).
- ✓ Participation in the workshop "Experience of Using AI Tools" and the Gallery of Imaging Technology Outputs is free. Participation in the Imaging Today Special Session only will cost 2,000 yen.
- ✓ To stimulate discussion during the Imaging Today Special Session, we will accept questions in advance. You can enter your questions when you register in advance.

Social Hour

- ✓ Onsite Social Hour will be held in the evening of the first day for making communication with authors and for networking. Please don't hesitate to join us.

Date and time:	June 11th, 2025 (Wed.) 17:30 - 19:30
Venue:	Kitchen MOTOTECH, H1 Building, Suzukake Hall
Registration:	At the entrance of the room on the day
Fee (taxable):	2,000 yen +(tax 200 yen)

Conference Site

Suzukakedai Campus, Institute of Science Tokyo

4259 Nagatsuta-cho, Midori-ku, Yokohama, Kanagawa 226-8501 Japan

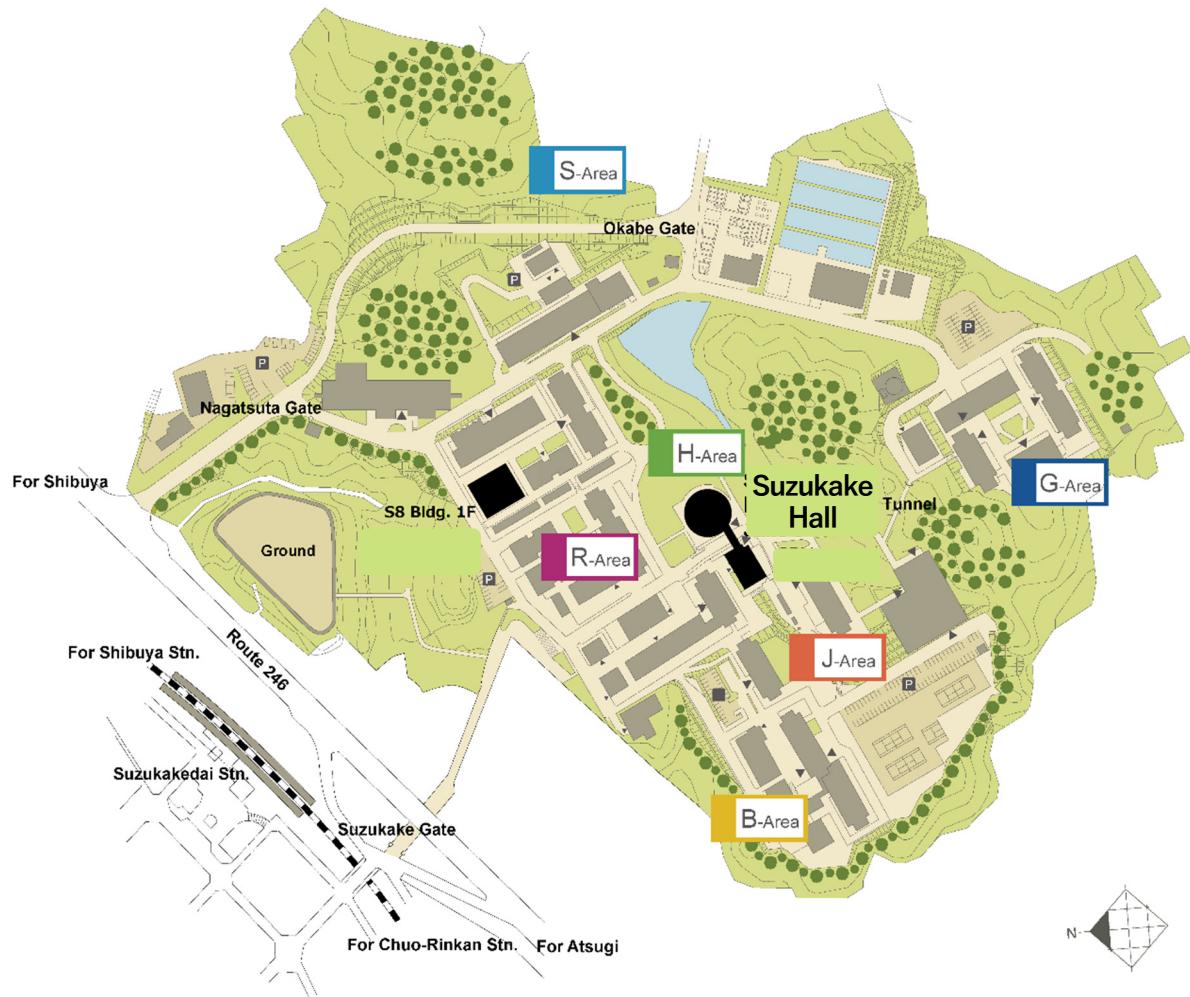
<https://www.titech.ac.jp/0/maps>

- Suzukakedai Campus is a 5-minute walk from Suzukakedai Station on the Tokyu Denentoshi Line.

Access to the Suzukakedai Campus:

- Tokyo 35 minutes (JR Keihin Tohoku Line → Tokyu Oimachi Line)
- Shibuya 20 minutes (Tokyu Toyoko Line → Tokyu Oimachi Line)
- Shinagawa 20 minutes (JR Keihin Tohoku Line → Tokyu Oimachi Line)
- Shin-Yokohama 25 minutes (Tokyu Shin-Yokohama Line → Tokyu Meguro Line)

Campus Map:



◆ ICJ2025 実行委員会 ◆

【実行委員長】

飯野 裕明 (東京科学大学)

【副実行委員長】

原田 祥宏 (東京科学大学/株式会社リコー)

【実行責任者】

吉田 崇裕 (株式会社リコー)

【副実行責任者】

中山 信行 (日本画像学会/東京工芸大学)

高橋 茂樹 (山形大学)

【実行委員】

大場 正太 (富士フィルムビジネスイノベーション株式会社)

門永 雅史 (東京大学)

河野 信明 (元キヤノン株式会社)

木崎 宏恵 (三菱ケミカル株式会社)

久家 秀喜 (富士フィルムビジネスイノベーション株式会社)

鈴木 健彦 (キヤノン株式会社)

田川 義之 (東京農工大学)

朝武 敦 (ATI-Cコンサルティング)

中井 洋志 (エトリア株式会社)

中村 一希 (千葉大学)

名越 応昇 (三菱製紙株式会社)

福江 高志 (金沢工業大学)

前田 秀一 (東海大学)

峯岸 なつ子 (コニカミノルタ株式会社)

宮本 栄一 (京セラドキュメントソリューションズ株式会社)

村井 宏亘 (リコーITソリューションズ株式会社)

村上 和歌子 (株式会社リコー)

森 尚子 (株式会社リコー)

安井 甲次 (キヤノン株式会社)

山口 大地 (株式会社リコー)

吉田 健 (株式会社リコー)

吉田 学 (産業技術総合研究所)

【日本画像学会長】

藤井 雅彦 (慶應義塾大学SFC研究所)

【コンファレンス委員長】

吉田 崇裕 (株式会社リコー)

【運営委員長】

高橋 茂樹 (山形大学)

【日本画像学会事務局】

中山 信行

竹内 達夫

西原 容子

◆ ICJ2025 Executive Committee ◆

【General Chair】

Hiroaki IINO (Institute of Science Tokyo)

【Vice Chair】

Yoshihiro HARADA (Institute of Science Tokyo / Ricoh Company, Ltd.)

【Responsible】

Takahiro YOSHIDA (Ricoh Company, Ltd.)

【Vice Responsible】

Nobuyuki NAKAYAMA (The Imaging Society of Japan / Tokyo Polytechnic University)

Shigeki TAKAHASHI (Yamagata University)

【Member】

Shota OBA (FUJIFILM Business Innovation Corp.)

Masami KADONAGA (The University of Tokyo)

Nobuaki KAWANO (former Canon Inc.)

Hiroe KIZAKI (Mitsubishi Chemical Corporation)

Hideki KUGE (FUJIFILM Business Innovation Corp.)

Takehiko SUZUKI (Canon Inc.)

Yoshiyuki TAGAWA (Tokyo University of Agriculture and Technology)

Atsushi TOMOTAKE (ATI-C Consulting)

Hiroshi NAKAI (Ricoh Company, Ltd.)

Kazuki NAKAMURA (Chiba University)

Masanori NAGOSHI (Mitsubishi Paper Mills Limited)

Takashi FUKUE (Kanazawa Institute of Technology)

Shuichi MAEDA (Tokai University)

Natsuko MINEGISHI (KONICA MINOLTA, INC.)

Eiichi MIYAMOTO (KYOCERA Document Solutions Inc.)

Hironobu MURAI (Ricoh IT Solutions Co.,Ltd.)

Wakako MURAKAMI (Ricoh Company, Ltd.)

Naoko MORI (Ricoh Company, Ltd.)

Koji YASUI (Canon Inc.)

Daichi YAMAGUCHI (Ricoh Company, Ltd.)

Ken YOSHIDA (Ricoh Company, Ltd.)

Manabu YOSHIDA (National Institute of Advanced Industrial Science and Technology)

【ISJ's President】

Masahiko FUJII (Keio University Institute at SFC)

【Chair of ISJ's Conference Committee】

Takahiro YOSHIDA (Ricoh Company, Ltd.)

【Chair of ISJ's Steering Committee】

Shigeki TAKAHASHI (Yamagata University)

【ISJ's Secretary】

Nobuyuki NAKAYAMA

Tatsuo TAKEUCHI

Yoko NISHIHARA